

多摩オリエンテーリングクラブ 長佐古杯争奪

第34回ジュニアチャンピオン大会 プログラム

期日 2017年1月22日(日) 雨天決行・荒天中止
場所 東京都青梅市・埼玉県飯能市
会場 青梅市今井市民センター



主催 多摩オリエンテーリングクラブ
後援 青梅市教育委員会
東京都オリエンテーリング協会
協賛 OLG奥武蔵野(小笠原揚太郎氏)
noname 日本代理店 O-Support
O-Ajari (田島利佳氏)
協力 青梅市今井市民センター
青梅レクリエーション研究会
青梅スタジアム
社会福祉法人 天使園

大会ホームページ <http://www.orienteering.com/~tama>

タイムテーブル

8:30	駐車場オープン
9:00	会場オープン
9:00	当日参加受付
~10:30	
10:00	トップスタート
12:15	スタート閉鎖
13:30頃	ルート検討会
14:30頃予定	表彰式
14:45	フィニッシュ閉鎖
16:00	会場閉鎖(行事終了次第)

目次

実行委員長挨拶	1	ルート検討会	6
交通案内	1~2	表彰	6
会場案内	2~3	緊急対応事項	6
当日参加受付	3	長佐古杯について	6
競技に関する情報	3~4	歴代チャンピオン一覧	7
競技の流れ	5~6		

ご挨拶

大会実行委員長 菊澤 恵三

この度はジュニアチャンピオン大会に参加申いただき本当にありがとうございます。この大会も今回で34回、ここまで継続してこられたのも参加いただける皆様がおられるからこそであります。前回は大きく上回る400名近い事前申込をいただき、クラブ員一同準備にicsう力が入っております。来年以降ジュニアチャンピオン大会が開催できるか分からない状況ではありますが、参加者の皆様の頑張っている姿がクラブ員のモチベーションにもなりますので、是非上位を目指して全力で（怪我には充分注意して）駆け抜けていただけたらと思います。

オリエンテーリングは地元の方々の里山を使用させていただけることで成り立つ競技です。今回も地元の皆様の多大なるご理解、ご協力をいただいております。また大会に花を添える多数の賞品をご提供いただいた協賛の皆様のご協力に深く感謝申し上げます。

交通案内

バス利用の場合

西武池袋線「入間市」駅から西武バス、もしくは、JR青梅線「河辺」駅北口から西武バス：今井市民センター前下車すぐ。JR青梅線「小作」駅東口から西東京バス、もしくは、JR青梅線「河辺」駅北口から西東京バス：七日市場下車徒歩5分。

バス時刻表

往路

七日市場バス停から会場までは右図を参照して下さい。テープ誘導はありません。

乗車バス停	入間市駅	河辺駅北口	小作駅東口	河辺駅北口
行先	河辺駅北口	入間市駅	河辺駅北口	小作駅東口
バス会社	西武バス		西東京バス	
降車バス停	今井市民センター前		七日市場	
所要/運賃	23分/320円	11分/180円	9分/210円	14分/290円
8時	25	15	09 34	04 43
9時	01 47	16 56	06 36	07 39
10時		36	05 37	08 38
11時	08	55(原今井)	33	11

途中止まりの時刻は記載していません。

復路

バス会社は往路を参照下さい

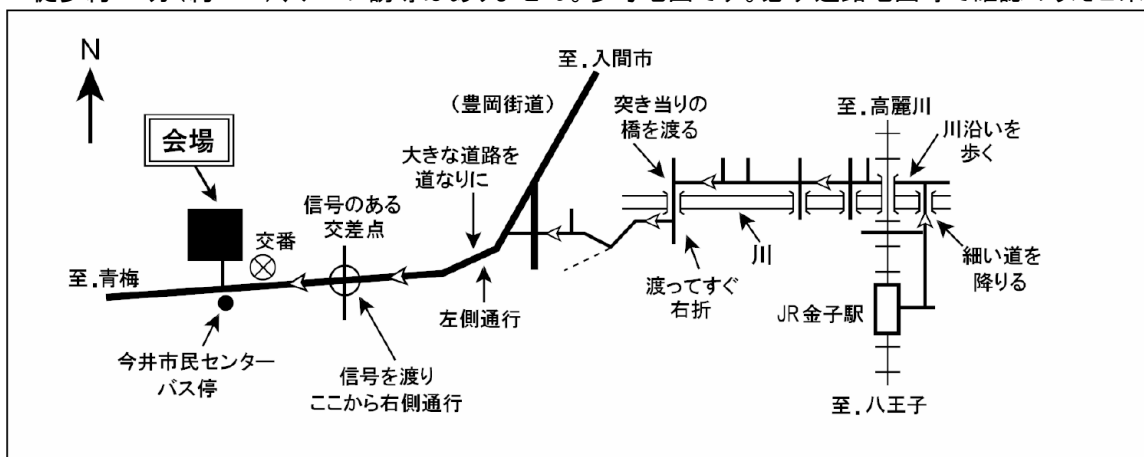
乗車バス停	今井市民センター前	七日市場
行先	入間市駅	河辺駅北口
所要/運賃	29分/320円	12分/180円
13時	34	59
14時	29	39
15時	31	03 39
16時	16	39

途中止まりの時刻は記載していません。



JR金子駅から徒歩の場合

徒歩約30分(約2km)、テープ誘導はありません。参考地図です。必ず道路地図等で確認のうえご来場下さい。



自家用車の場合

- 駐車券を申込みされた方の台数分の駐車場を確保できましたので駐車券の抽選はありません。事前に駐車券を申込みされた方は多摩OLの大会ホームページから駐車券をプリントアウトし、ダッシュボードに掲示して下さい。**駐車場から会場までは約2km 徒歩約30分**、テープ誘導はありません。抽選はありませんが事前申込の駐車希望台数でほぼ満車です。相乗りなどで極力車の台数を減らしていただくと助かります。なお、当日参加の皆様はこの駐車場は利用できません。小作駅・河辺駅など周辺の有料駐車場をご利用下さい。
- センターの駐車場は利用できません。会場の今井市民センター周囲の道路および付近住宅の生活道路に車を乗り入れないで下さい。但し、会場前で同乗者を降車させるのは認めます。周囲に迷惑をかけないよう十分な配慮をお願いします。

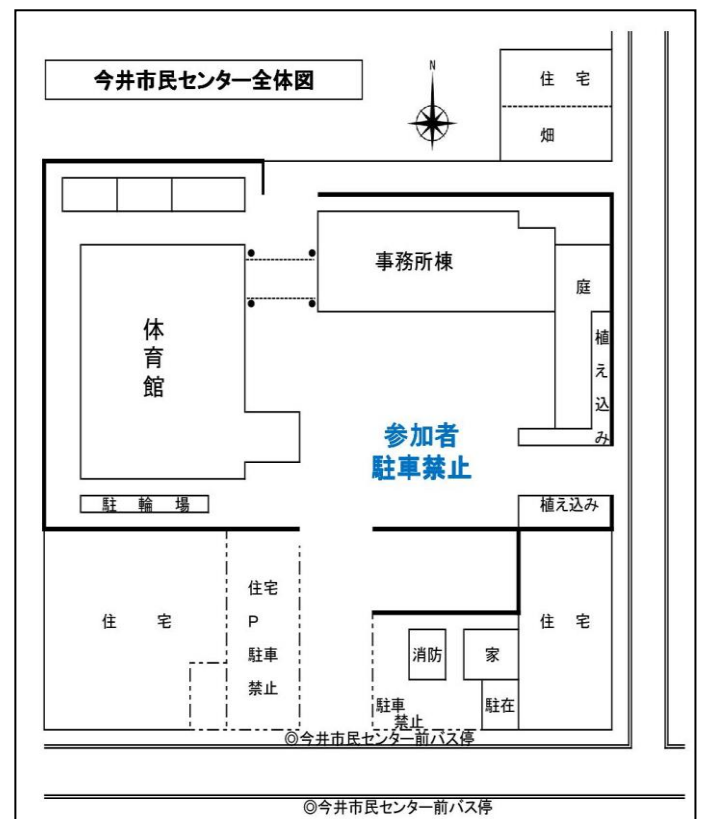
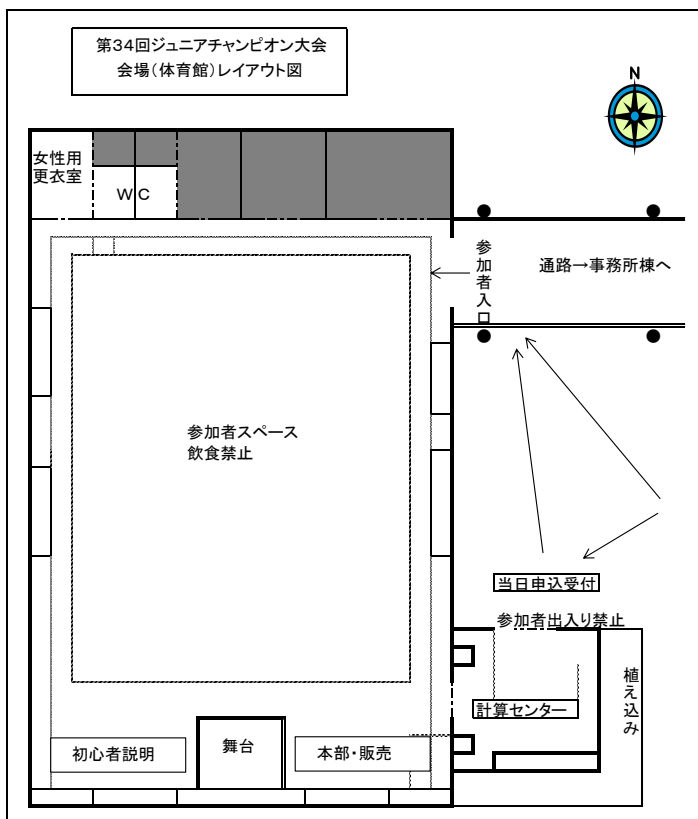
自転車、オートバイ利用の場合

今井市民センターの正門から入り、左側の指定区域内に駐輪して下さい(今井市民センター全体図参照)。

会場案内

会場レイアウト

- 大会会場は青梅市今井市民センターの体育館です。開場は9:00です。
- 会場内の配置については会場レイアウト図(下図)をご覧ください。
- センター内の所定の喫煙所を除き、体育館内はもちろん、トレイン・会場間の往復、トレイン内などすべて禁煙です。
- **体育館内では飲食できません**。飲食は外か事務所棟1階の和室、2階の第3会議室でお願いします。
- トイレは体育館内と事務所棟内1階と2階にありますが混雑が予想されます。
- **事務所棟内は競技用シューズでの入室は禁止**です。汚れたシューズ/靴下で館内を汚さないよう配慮をお願いします。
- 会場に公式掲示板が設けてあります。重要な競技情報、プログラム発行後の変更事項など大切な情報を随時掲示しますのでスタート前に必ずご覧下さい。
- コンビニは会場の北西方向、七日市場交差点から岩蔵街道を北西に520m、ファミリーマートがあります。
- ごみは各自自宅までお持ち帰り下さい。地域のごみ箱や駅など途中での投棄は絶対にしない様にして下さい。体育館を退去する際はご自分の周囲のごみを片付け、きれいにして帰りましょう。



事前申込者の受付

- 事前申込の方は体育館にナンバーカード、コントロール位置説明表などの入った封筒が置いてありますので各自お持ち下さい。
- E-カードのレンタルを申込みされた方のE-カードは封筒に入っています。
- 申込に不備のあった方には封筒に「お知らせ」の紙を入れてあります。「お知らせ」を持参の上、本部までお越し下さい。

- 封筒は自分の分のみをお取り下さい。残った封筒を欠席確認に使うことがありますので、友達など他人の封筒は持って行かないようにお願いします。
- ご自分の E-カードを忘れた場合、E-カードに不具合があった場合は、ナンバーカードを持参のうえ本部へお越し下さい。E-カードレンタル料300円が必要です。
- JME、JWE 以外のクラスで代走を認めます。E-カードまたはバックアップラベルを持参の上、本部で手続きして下さい。代走者は参考記録となり、表彰対象となりません。無断代走は厳禁とします。

当日参加の申込受付

- まず第1受付で参加申込用紙に記入して提出し、参加費を納入して下さい。
- 次に第2受付でスタート時刻の指定を受けて下さい。初心者の方は時間に余裕のあるスタート時刻を指定後、初心者説明を受けて下さい。但し運営の都合上、スタート時刻はご希望に添えない場合がありますのでご承知置き下さい。
- 地図は十分用意しますが、枚数には限りがあります。各クラスの予定人数を上回った場合には他のクラスに回っていただく可能性があります。ご了承下さい。
- 申し忘れの方を対象に、10人限定でOMALコース(MALと同じコース)を用意しております。表彰対象外となります。

クラス	申込受付時間	参加費(円/人)	備考
OMAL	9:00~10:30	3,000	<ul style="list-style-type: none"> ・各クラスともE-カードレンタル代を含みます。 ・ご自分のE-カードはご使用になれません。 ・CNクラスは青梅・飯能市民クラスです。
OAL		3,000	
OAS		3,000	
OB		3,000	
ON		2,000	
CN		500	

初心者説明

- オリエンテーリング経験が浅い方は、コンパスとE-カードを持参の上、必ず体育館内の初心者説明所で競技方法の説明を受けて下さい。
- 若干の貸出用コンパスを用意します。E-カード持参で受付までお越し下さい。競技終了後本部に返却して下さい。保証金は不要ですが、紛失・破損した場合は弁償金として3,000円をいただきます。

競技に関する情報

競技形式

- 個人・ポイント競技
- 日本オリエンテーリング協会の定める「日本オリエンテーリング競技規則」に準拠
- 計時方式は全クラス、EMIT社の電子パンチングシステム(E-カード)を使用

地図

- 使用地図 「七国峠・梅2014」を2016年11~12月に修正調査したもの
- 縮尺 1:10,000 B4サイズ横
- 等高線間隔 5m
- 走行可能度 4段階表示
- 日本オリエンテーリング地図図式(JSOM2007)に準拠
- 特殊な特徴物の記号
黒の× ほこら/石碑/案内板など
- ビニール袋封入済み(PE製 0.08mm厚)
- 会場内に11:00まで旧マップを掲示します。会場内に過去の「七国峠」の地図を持ち込むことを禁止します。

コントロール位置説明

- 日本オリエンテーリング協会の定める「コントロールに関する規則」(JSCD2008)に準拠
- すべてのN(初心者)クラス、M12、W12、M15、W15の各クラスは日本語を併記してあります。

競技時間

- 競技者の安全のため、競技時間は最大150分(2時間半)とします。**150分を超えた場合失格となります。**失格者はタイム・順位は表示されません。
- スタート後150分以内にフィニッシュを通過できるよう、競技の途中であっても速やかにフィニッシュに向かって下さい。

トレインおよびコースプロフィール

東京近郊では数少ない本格的な里山トレインで、東西に延びる尾根、沢を中心にその枝尾根、沢が複雑に伸び、全体的に小道が多く発達しています。やや急峻なトレインではありますが、ベテランクラスや初心者クラスの登りは極力押さえました。コースは、ヤブや登りに突っ込むか、遠くても回避するか、のルートチョイスが重要になり、一部クラスでは微地形帯でのしっかりとした地図読み能力も試されます。トレイン全般に滑りやすく、特に雨天時、凍結時、などは走行に注意が必要です。

コース情報一覧

クラス	距離 (km)	登高 (m)	優勝設定時間 (分)	申込み (人)	クラス	距離 (km)	登高 (m)	優勝設定時間 (分)	申込み (人)
JME	4.5	320	45	32	WAL	5.2	350	55	47
JWE	3.1	150	35	2	WAS	3.0	180	40	13
M18	3.1	150	35	21	W50A	3.0	180	45	10
W18	3.1	120	45	10	MB	3.1	120	40	14
M15	3.1	90	30	9	WB	3.1	120	45	15
M12	2.4	80	30	5	MN	2.4	80	30	1
M18N	3.1	90	35	5	WN	2.4	80	35	5
W18N	3.1	90	35	3	事前計				398
W15	3.1	90	35	3	OMAL	5.8	430	60	
W12	2.4	80	35	2	OAL	5.2	350	50	
MAL1	5.8	430	60	51	OAS	3.0	180	35	
MAL2	5.9	450	60	63	OB	3.1	120	40	
MAS	4.5	260	45	34	ON	2.4	80	30	
M45A	4.5	260	45	29	CN	2.4	80	35	
M60A	3.0	180	40	24					

- ・優勝設定時間など競技に関する情報は予告なしに変更される可能性があります。当日公式掲示板で確認して下さい。
- ・MALクラスは申込み人数が多かったため分割しました。

服装と用具に関する注意

- 今大会はナンバーカードを使用します(前1枚)。4本の安全ピンでしっかりと胸に固定して下さい。1本や2本のピンでの取り付けでは出走できません。**各自で安全ピン等を4本以上ご準備下さい。**忘れた方は会場内本部でも1セット(4本)50円で販売いたします。
- 金属ピンの付いた靴の使用は差し支えありません。
- 服装について特に制約はありませんが、厳冬期なので天候によってはかなり厳しい条件になることが予想されます。肌の露出しない長袖長ズボン、濡れても冷えない合成繊維のシャツなど、適切な防寒対策をお願いします。**低体温症にご注意下さい。**

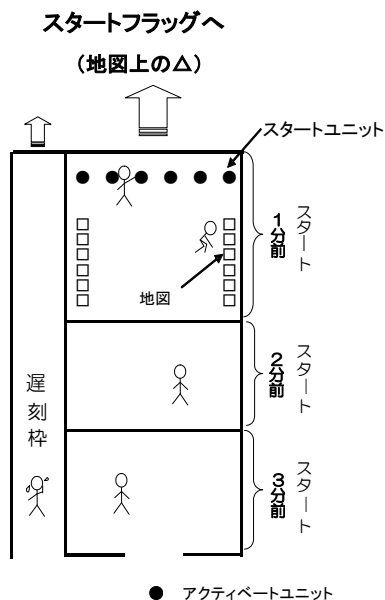
競技上の注意事項

- 途中で棄権する場合も、必ずE-カードをなんらかの方法でフィニッシュまたは本部へ提出して下さい。絶対に無断で帰宅しないで下さい。無断で帰宅すると行方不明者として捜索の対象となります。
- 他人のE-カードが落ちていても拾わないで、目立つようしておいて下さい。
- 応急処置が必要な場合は会場に対応します。
- テレイン内には立入禁止のエリアがあります。地図上ではパープルの縦ハッチ(細かい縦線)で表記してあります。現地はテープで囲まれていません。立入禁止区域には立ち入らないで下さい。民家の敷地、耕作地も立入禁止です。立ち入りが判明した競技者は失格とします。
- テレイン内には黒黄色ロープ(トラロープ)が張ってある箇所がありますが、これはオートバイ等の進入防止の為に本大会での通行(通過)を妨げるものではありません。
- 会場からスタートへの往路、フィニッシュからの帰路、車の通る道路を通行します。車両に十分注意して下さい。
- けが人の救助はすべてに優先されます。
- 何らかのトラブルがあった場合は速やかに巡回中の役員、スタート・フィニッシュ・会場などの役員にお知らせ下さい。
- レンタル E-カード を紛失、破損した場合、弁償金として8,000円を頂きます。高価なものですので、紛失しない様をお願いします。簡便な E-カード 紛失防止器具を用意しました。希望者には無償で貸し出します。本部までお越し下さい。

競技の流れ

スタートへ

- ナンバーカードの装着、E-カード、コンパス、時計を忘れずに。
- 会場から出るところで、ナンバーカード装着とE-カードの動作チェックを行います。
- 会場からスタートまで誘導テープはオレンジ色、約 1400m 登り約 50m 徒歩約 20 分です。
- 車の通る道路を通行します、安全に十分注意して下さい。
- ウインドブレーカー等をスタート地区で預ける事ができます。返却場所は会場です。
- スタート・会場近辺にウォーミングアップができる場所はありません。車に注意して誘導区間をご利用下さい。
- スタート地区に給水所は設けておりません。会場で水分を摂ってスタート地区にお越し下さい。



スタート地区

- スタート枠に入る前に、**アクティベートユニットにE-カードをセットし、ユニットのランプが点滅することを確認**して下さい。万が一ランプが点滅しない場合、点滅が弱い場合、点灯のままの場合など異常が感じられるときは係員に申し出て下さい。予備のE-カードをお渡しします。
- 時刻表示が自分のスタート時刻の3分前(時計は実際の時刻を表示しています)になりましたらスタートゲートに進み、役員にE-カードを提示してチェックを受けてからゲートに入って下さい。名前の呼出しはしません。
- 次のブザーで1つ前の2分前枠に進んで下さい。
- 次のブザーでさらに1つ前の1分前枠に進み、自分のクラスの地図を1枚取って下さい。他のクラスの地図を取ると失格になるので十分注意して下さい。**この時点ではまだ地図は見ないで下さい。**スタート枠最前列のスタートユニットの前に進んで下さい。どのスタートユニットを使用しても構いません。

スタート

- スタート 10 秒前のブザーで、E-カードをスタートユニットにはめて下さい。
- スタートのブザーでE-カードをユニットから離し、スタート！
- E-カードをユニットから離すと同時に計時が始まります(リフトアップスタート方式)。
- スタート後、地図上の△までは赤白の誘導テープに従って下さい。誘導テープの終りにあるフラッグが地図上の△です。
- スタート時刻に遅れた競技者は、遅刻枠の役員に申し出て、その指示に従って下さい。タイムは正規のスタート指定時刻より計測し、正規タイムとして扱います。
- スタート閉鎖は **12:15** とし、閉鎖後のスタートは認めません。

競技

- コントロールに到着したらコントロール番号を確認の上、E-カードをユニットにセットして下さい。
- 間違ったコントロールにセットした場合はそのまま次に正しいコントロールにセットすれば OK です。
- 機材の不調で電子的なデータを取得できない場合は、バックアップラベルで完走判定をします。
- バックアップラベルを紛失しても失格にはなりません、上記の判定が不可能となります。
- MAL1、MAL2、WAL、OMAL、OAL クラスにおいては給水コントロール(無人)があります。

フィニッシュおよびE-カードの読取り

- 最終コントロールからフィニッシュまでは赤白色の誘導テープに従って下さい。
- パンチングフィニッシュです。フィニッシュでユニットにE-カードをセットした時刻がフィニッシュ時刻となります。フィニッシュにある複数のユニットのどれにセットしてもOKです。
- E-カードの読取りはフィニッシュの読取り所で行います。読取り所を通らずに帰宅すると行方不明者扱いになりますので厳禁です。万が一、棄権してフィニッシュを通過しない場合は速やかに本部にその旨を申告して下さい。
- レンタル E-カードはここで回収します。なお、計時トラブルがあった場合、個人所有の E-カードを一時お預かりすることがあります。この場合、E-カードは会場の本部でお返しします。
- 飲料の配布があります。空き容器はお持ち帰り下さい。
- 競技中にE-カードを紛失した場合には、フィニッシュの係員に申し出て下さい。

- 会場までは緑色テープをたどって下さい。会場まで 1500m、徒歩約 25 分です。
- すべてのクレームは本部備え付けの専用用紙でのみ受け付けます。回答は公式掲示板に掲示します。
- フィニッシュは 14:45 に閉鎖し、以後の計時は行いません。同時にコントロールフラッグの撤収を開始します。すべての競技者は 14:45 までにフィニッシュを通過して下さい。競技途中の競技者も 14:45 のフィニッシュ閉鎖に間に合わないと判断した場合は直ちに競技を中止しフィニッシュに向かって下さい。

成績

- 成績速報を会場内に随時貼り出します。成績が確定すると順位の前の「？」が消えます。
- 成績表、ラップ解析結果は大会ホームページで公開します。
本大会では成績処理のアプリケーションに的場洋輔氏作成の Mulka 2 を使用しています。
詳しくは、<http://www2s.biglobe.ne.jp/~matoba/public/olk/index.htm>

ルート検討会

今年も競技終了後、JMEコースについてルート検討会を行います。会場に掲げられた特大の地図を使って、JMEコースの解説・説明・Q&Aなどを大会役員とJMEコース上位入賞者で行います。JMEコースを走った中高生はもちろん、そのほかの方もぜひご参加いただき、競技力アップに役立てて下さい。13:30の開始を予定していますが、状況によって変更が予想されますので、当日はアナウンスにご注意下さい。

表彰

14:30頃からJMEは10位まで、その他のクラスは3位まで表彰いたします。参加者全員で栄誉を称えましょう。オープンクラス(市民クラスを除く個人の当日申込クラス)は表彰の対象となりません。JME、JWEの優勝者には長佐古杯が授与されます。

地図販売など

地図販売は14:00頃から開始します。 白図・コース図 300円 全コントロール図 400円 成績表 300円
欠席者地図のお渡しは14:00頃から行います。当日会場でのみの対応です。

写真撮影について

主催者が、競技中も撮影をいたします。あらかじめご承知の上、ご参加下さい。これらの写真・映像を、報告書や今後の広報活動に使用する場合があります。

緊急対応事項

- 大会中止について** 荒天、積雪等により、参加者の安全を確保できないと判断した場合、大会を中止します。
この場合、参加費の返金はいりませんのでご了承下さい。
大会を中止する場合は、多摩オリエンテーリングクラブのホームページ <http://www.orienteering.com/~tama> で午前7時30分ころまでにご案内するとともに、交通案内に記載のうち主要なバス乗り場に役員を配置してお知らせする予定です。
- けが等の責任・処置** 参加者の不注意または故意によって生じたケガ、または第三者に与えた損害は参加者の責任となりますので、十分注意して行動されるようお願いいたします。健康保険証をご持参下さい。主催者は会場で応急処置をいたしますが、それ以上の処置はできません。主催者側でスポーツ傷害保険に加入しています。
- 体調不良時の棄権** 体調が思わしくないときの出走はやめましょう。具合がわるくなった場合はレースの途中でやめる勇気をもって下さい。
- 問合せ先** E-mail : tamajc@googlegroups.com 可能な限り E-mail をご利用下さい。
電話: 090-5808-4762 菊澤まで。応答できない場合もありますのでご了承下さい。

長佐古杯について

オリエンティアとして非凡な才能を持ちながら1984年7月に22才の若さで世界した長佐古哲也君は、多摩OLが永遠の課題として持ち続けているジュニア育成の中から育った逸材でありました。第2回大会(1980)では実行委員長もつとめました。中学生で始めたOLは高校・大学と進むに従い着実にエリートランナーとして力をつけていました。しかし東京農工大在学中に発病し、8ヶ月余りの激しい闘病生活の末、ご両親・ご家族・友人・仲間等多くの人たちの願いもむなしく深い悲しみと多くの尽きせぬ思い出を残して突然去ってしまいました。

その訃報は多摩OL・東京農工大OLCほかたくさん仲間たちにとって信じられない事でした。哲也君は世田谷に生まれ、お父上の転勤について札幌、神戸と移り住み、世田谷用賀中・新宿高・東京農工大と進み、OLをこよなく愛しました。いつの時でも一生懸命生きた哲也君の鎮魂を願い、多摩OLジュニアチャンピオン大会に1991年の開催から長佐古杯を設けました。JMEとJWEに与えられるカップは、長佐古家よりOL発展のためにとご寄贈いただいたものを基金として運用、その賞に充当しております。多摩OLでは不世出のエリートランナー哲也君に続くオリエンティアの育成を念じ、質の高い大会を提供してまいります。

ジュニアチャンピオン大会をどうぞよろしくお願い申し上げます。

歴代ジュニアチャンピオン一覧

大会	開催日	地図名	JME 優勝者		JWE 優勝者	
第1回	1978. 4. 2	美根	村越 真	(トータス)	長田 由紀	(東京OL)
第2回	1980. 4. 2	物見塚	宮川 達哉	(早大学院)	松井 忍	(江北高)
第3回	1983. 4. 24	狭山嶺	井上 浩之	(浦和高)	佐藤 恵美	(水戸OL)
第4回	1986. 9. 28	塩船観音	大江 桜麻	(桐朋高)	田島 利佳	(南高麗中)
第5回	1987. 10. 11	青梅坂	鹿島田 浩二	(桐朋高)	田島 利佳	(みちの会)
第6回	1988. 10. 2	塩船観音	永田 芳樹	(桐朋高)	田島 利佳	(みちの会)
第7回	1989. 10. 1	滝山城趾	一瀬 建日	(麻布学園)	志村 聡子	(川和高)
第8回	1991. 1. 20	霞丘陵	諏訪 高典	(麻布学園)	中込 裕子	(国分寺高)
第9回	1992. 1. 19	狭山嶺Ⅱ	加藤 裕	(東農大三高)	金木 愛加	(梅田OLC)
第10回	1993. 1. 17	滝山城趾Ⅱ	石澤 俊崇	(早稲田実業)	酒井 さつき	(オオムラサキ)
第11回	1994. 1. 23	草花丘陵	榎本 和弘	(麻布学園)	酒井 さつき	(練馬区)
第12回	1995. 1. 03	小金井公園	稲田 丈朗	(麻布学園)	石川 綾	(桃山高校)
第13回	1996. 1. 21	七国峠	稲田 丈朗	(麻布学園)	高橋 ひとみ	(東京高専)
第14回	1997. 1. 19	狭山嶺 ver4	玉置 俊光	(桐朋学園)	達富 睦	(亀岡OC)
第15回	1998. 1. 18	草花丘陵	積雪により中止			
第16回	1999. 1. 24	滝山城趾	纒坂 尚	(桐朋学園)	渡邊 信枝	(新宿高校陸上部)
第17回	2000. 1. 23	今井城趾	山田 高志	(桐朋学園)	参加者なし	
第18回	2001. 1. 21	今井城址	山田 高志	(桐朋学園)	渡邊 信枝	(小平OLK)
第19回	2002. 1. 20	平井	山田 高志	(桐朋学園)	渡邊 久美	(実践学園高)
第20回	2003. 1. 19	今井城址	柴本 浩児	(桐朋IK)	渡邊 久美	(実践学園高)
第21回	2004. 1. 18	滝山城址	斉藤 翔太	(桐朋IK)	渡邊 久美	(実践学園高)
第22回	2005. 1. 23	平井 2005	宇野 夏樹	(武相OLK)	高野 美春	(入間市OLC)
第23回	2006. 1. 22	滝山城址 2006	宇野 夏樹	(武相OLK)	高野 美春	(入間市OLC)
第24回	2007. 1. 21	日和田山 2007	宇野 夏樹	(武相OLK)	宮川 早穂	(ES関東C)
第25回	2008. 1. 20	七国峠 2008	山崎 純	(桐朋IK)	藤田 雲母	(岐阜OLC)
第26回	2009. 1. 18	滝山城址 2009	尾崎 弘和	(麻布学園OLK)	宮川 早穂	(ES関東C)
第27回	2010. 1. 24	七国峠 2010	深田 恒	(東海高校)	宮川 早穂	(ES関東C)
第28回	2011. 1. 23	平井 2011	深田 恒	(東海高校)	宮川 早穂	(ES関東C)
第29回	2012. 1. 22	七国峠 2012	角田 貴大	(東海高校)	参加者なし	
第30回	2013. 1. 20	滝山城址 2013	角田 貴大	(東海高校)	山岸 夏希	(公文国際学園)
第31回	2014. 1. 19	七国峠 2014	稲森 剛	(東海高校)	山岸 夏希	(公文国際学園)
第32回	2015. 1. 18	平井 2015	大石 洋輔	(桐朋IK)	宮本 和奏	(京葉OLクラブ)
第33回	2016. 1. 24	滝山城址 2016	大石 洋輔	(桐朋IK)	宮本 和奏	(京葉OLクラブ)
第34回	2017. 1. 22	七国峠 2017	?		?	

大会役員

大会会長 菅原 琢 (多摩オリエンテーリングクラブ会長)
実行委員長 菊澤恵三
競技責任者 三野隆志
コースプランナー 菊澤恵三
渉外 児玉 拓
地図作図・編集 浅沼英博
地図修正調査 荒井正敏 宇野浩一 菊澤恵三 児玉 拓 山田一善
プログラム編集 菊澤恵三
運営役員 (上記以外)
 宇野明子 大町宏志 山田一善 加藤昭次 鈴木清美 市川幸次 藤平正敏 鈴木規弘 松山雅彦 野中好夫 鈴木博実
 高橋 厚 ヨルク・フェッテル 島田 修 仁多見剛 平 雅夫 三宅 互 山本寛人 鈴木恒久 西村 令 鈴木孝司
 高村 卓(埼玉県オリエンテーリング協会)

**BLOOD,
SWEAT AND TEARS--
THAT'S ALL IT TAKES**

O-Supportは
オリエンテーリングを愛する皆さんと
第34回ジュニアチャンピオン大会を
応援しています。

クラブウェアオーダーメイド、在庫販売
noname日本代理店 O-Support
www.o-support.net

TRIMTEX **INOV**  **vapro**

本物のウェアとシューズで1秒を争う。チャンピオンの道。

O-Ajari

www.o-ajari.com

田島利佳

OLG OKUMUSASHINO

(Orienteering Goods & Info)

<http://www.OL-SHOP.COM>

OLG奥武蔵野は多摩ジュニアチャンピオン大会を応援します。
それはオリエンテアとしての基本的な素養が形成される一番大事な年代だからです。
フィンランドではクラブの大ベテランの選手がマンツーマンの指導をし
16歳でエリートへの道がほぼ決まります。

日本の指導的オリエンテア集団多摩オリエンテリングクラブの大会を通して
世界に羽ばたくジュニア選手が出るのを願望して微力ですが応援させていただきます。

OLG OKUMUSASHINOは、またオリエンテアのニーズに応えるべく
世界中から新しいOL用品や情報を貪欲な好奇心を持って収集、皆さまに提供します。

モスコーコンパスサービス お知らせ

モスコーコンパスのご愛用有難うございます。コンパスの調子は如何でしょうか？ モスコーコンパスの構造はシンプルですが時々メンテナンスの必要があります、特にバックストッパーピン及びカプセルの溝等の異物のクリーニングが必要です。ピンのさび等による劣化が見られた場合遠慮なくお申し出下さい。サムコンパスの劣化したバンド等も無料で交換いたします。またスタート前にバックストッパーピンがリングの溝からはみ出していないかも確認して下さい、そのまま使用して競技中の脱落の報告が年に1-2回あります。

moscow コンパスの異常の例

- ① スプリングが外れカプセルが脱落(ピンが浮き上がっていたのを使用)
- ② ニードルが異常に遅い(デュアルニードルの特性で上下の圧迫に弱くニードルが曲がってしまった。プレートタイプに多い、転倒時)
- ③ 傾けると突然磁針が回転する(南北半球用を間違えて使用、Moscow コンパスは世界の各地を Zone 分け設定しています、時としてその大会向けに特別出荷します)
- ④ 磁針が異常な方向を示す(製造上の欠陥でニードルの針と磁石の接着不良。同じケースに入っていて販売の際チェックを見逃した) 1例のみ
- ⑤ プレートの破損(モスコーはプレートとカプセルを個々に購入できます)
- ⑥ 寒冷時7度以下位で小さな気泡が出来た、又は1000mほどの高度で気泡が発生。(これはどのコンパスも発生します。平地に戻ると元に戻ります。異常ではありません、低温と高度の関係で発生します。菅平1000m・気温8度位で4時間でかなりの頻度で発生しました)

緊急のお願い！

2016年8月～9月の東北大もしくは名楯大会にてタイプ8(Rainbow)をご購入の方にはお願いです。ニードルの裏側にAUの記号が入っていませんか？ 当方のミスにより南半球用カプセルが誤って販売された可能性があります。2個のうち1個は回収済みですが、もう1個が未回収です。ぜひモスコーサービスに連絡くださるようお願いいたします。